

楡の会こどもクリニック

所属メンバー

- ・石川 丹 (昭和 48 年卒)
- ・大塚 耕右 (平成 12 年卒)

卒後臨床研修医

0 名

専門外来

楡の会こどもクリニック

病院全体の医師数	2人
小児科医師数	2人 (うち非常勤 人)

病院全体の病床数	16床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	床
NICU病床数	床
新生児病床数(NICUを除く)	床

NICU としての認定 なし

平均小児科外来数	59人/日
平均時間外外来数	0.2人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	20人/年
年間のべ入院患者数	100人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	人/年

年間分娩数	人/年
年間低出生体重児(2,500g未満)数	人/年
極低出生体重児(1,500g未満)数	人/年
年間呼吸管理患者数	人/年

論文・著書など

1. 石川 丹: 好い事作り療法～困った行動をする子と親の仲を取り持つ発達カウンセリング～: 第3回“積り”を作る. チャイルドヘルス 13: 54-55, 2010
2. 石川 丹: 逆向きバイバイの発達研究. 小児科臨床 63: 308-310, 2010
3. 植田祐樹、石川 丹: 攻撃行動を示す重症心身障がい者に対する心理療法と非定型精神病薬の有用性. 小児科臨床 63: 311-315, 2010
4. 石川 丹: 好い事作り療法～困った行動をする子と親の仲を取り持つ発達カウンセリング～: 第4回 言葉とコミュニケーションを促す方法. チャイルドヘルス 13: 130-132, 2010
5. 石川 丹: 癩癩、衝動、攻撃、同一性保持など問題行動に対する精神療法ー好い事作り療法ー. 日児誌 114: 439-446, 2010
6. 石川 丹: 好い事作り療法～困った行動をする子と親の仲を取り持つ発達カウンセリング～: 第5回 言葉とコミュニケーションを促す方法 その2. チャイルドヘルス 13: 211-213, 2010
7. 石川 丹: 好い事作り療法～困った行動をする子と親の仲を取り持つ発達カウンセリング～: 第6回“字義通り”による困った行動とその対応. チャイルドヘルス 13: 364-366, 2010
8. 石川 丹: “好きこそ物の上手なれ” “凶星を言う”. 発達教育 29(6): 3, 2010
9. 石川 丹、大塚耕右、植田祐樹、高橋有美、柳生一自、塚本典子: 接枝統合失調症の18歳例. 小児科臨床 63: 1583-1586, 2010
10. 石川 丹: 好い事作り療法～困った行動をする子と親の仲を取り持つ発達カウンセリング～: 第7回“外在化療法”とその他の治療法. チャイルドヘルス 13: 438-441, 2010
11. 石川 丹: 好い事作り療法～困った行動をする子と親の仲を取り持つ発達カウンセリング～: 第8回 乱暴行為への対応と終章. チャイルドヘルス 13: 512-516, 2010
12. 石川 丹、大塚耕右、植田祐樹、高橋有美、柳生一自、末田慶太郎: 反抗挑戦性障害の一幼児例～攻撃行動消失への発達過程～. 小児科臨床 63: 2011-2014, 2010
13. 石川 丹、大塚耕右、植田祐樹、高橋有美、柳生一自: 月経前症候群母例の過干渉のため自閉症的症状を呈していた3歳児. 小児科臨床 63: 2015-2018, 2010
14. 石川 丹、藤崎知美、大塚耕右、植田祐樹、柳生一自: 4歳時には攻撃行動を消失させることが出来た2歳児の1例. 小児科臨床 63: 2170-2174, 2010
15. 石川 丹、大塚耕右、植田祐樹、高橋有美、柳生一自: 4歳時の自閉症症状が7歳時には消失した1例: Over-diagnosis. 小児科臨床 63: 2175-2179, 2010
16. 石川 丹: チックの精神療法. 札幌市医師会厚別支部だより 16: 10, 2010

学会発表
全国学会

なし

地方学会

1. 大塚耕右、植田祐樹、柳生一自、石川 丹：母親の妹への授乳行動に対する赤ちゃん返りにより自閉性障害と思われる症状を呈した1例．日本小児科学会北海道地方会第280回例会、旭川市、2011/2/27

その他社会貢献など

なし